

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2022年 6月 7日
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 東京都千代田区外神田四丁目14番1号	氏名(法人にあっては, 名称及び代表名) エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社 代表取締役社長 辻上 広志

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		令和 4 年 7 月 4 日			
工事完了予定年月日		令和 7 年 3 月 31 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称) 元新道小学校跡地活用計画 (ホテル棟)			
	所 在 地	京都府京都市東山区大和大路通四条下る四丁目小松町 130 番, 125 番 1, 新道通団栗下る二丁目下柳町 165 番			
	構 造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	階 数	地 上 4 階 地 下 2 階	
	敷 地 面 積	4014.15平方メートル	高 さ	14.99メートル	
	建 築 面 積	2758.24平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	15558.97平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅			
		ホ テ ル 等	15558.97平方メートル		
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
		集 会 所 等			
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.5 (ランクA)			
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☐ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	Low-E複層ガラスの採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明設備の採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備の設置
☐ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	木組みの一部に地域産木材の利用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器 節水型水栓の採用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☒ 緑 化 の 実 施	敷地内緑化の実施
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)